

**AIUデザインLAB デザイン思考ワークショップおよびワークショップ課題解決プロジェクト
運營業務委託企画提案競技実施要領等に関する回答**

番号	資料名称および該当項目	質問内容	回答内容
1	実施要領【資料1】(様式第2号)参加資格確認申請書5参加資格に関する事項(1)参加資格の要件ア秋田県内に本社、支社、本店又は営業所を有する者であること。	弊社グループ会社が参加する場合、秋田県内に営業所等はありません。本件を受託できましたら、秋田市内に支社・営業所を設置し、担当者を配置致します。このような場合、本条項に抵触致しますか。	本件受託後、速やかに県内に支店や営業所を開設していただいても問題ありません。ただし、AIUデザインLABは、県内企業と学生が協働して地域や企業の課題に取り組むことを目的としているため、御社が持つネットワークを用い、LAB1、LAB2に参加する県内企業および社会人を募集していただく必要があることにご留意ください。
2	実施要領【資料1】5参加資格に関する事項(1)参加資格の要件カ本業務の実施について、大学の要求に応じて速やかに来学し、かつ日本語で対応できる体制を整えていること。	「速やかに」は、概ねどの程度の時間を指していますか。例えば、3~4時間以内でよろしいでしょうか。また、コロナ等踏まえて、オンラインツールを利用したの対応は許容していただけますか	時間については、お見込みの通りです。オンラインツールを利用したの対応は可能です。
3	実施要領【資料1】6手続き等に関する事項(6)企画提案書等の作成及び提出	プレゼンテーションの時間に指定はございますか。また、企画提案資料に枚数制限はございますでしょうか。	プレゼンテーションの時間は20分を想定しております。企画提案書について、枚数に制限はございません。
4		講義の開催数、一講義当たりの時間など開講イメージを教えてください。	CCS230およびCCS250(以下、LAB3とする)については秋田県内企業へのインターンですので講義はありません。
5	仕様書【資料2】【別紙】 CCS230 3単位(春学期4-7月)(秋学期8-12月) CCS250 9単位(冬期プログラム1-3月)	弊社からの提案するワークショップ及びプロジェクトに参加する貴学学生は、CCS230、CCS250を受講する予定はありますか。あるいは、受講をしない前提で弊社から提案することによろしいでしょうか	ワークショップ及びプロジェクトに参加する本学学生はLAB3を受講する可能性があります。LAB3ではデザイン思考を企業へのインターンに応用することとしており、学生はデザイン思考ワークショップにてデザイン思考を学ぶことが必須となります。一方でLAB1-LAB2とLAB3の間には、LAB1でデザイン思考を学びLAB3でそれを応用するという以外に内容の連続性はありません。したがって、提案内容としては、LAB1で学生および社会人がデザイン思考を学び、LAB2では学生が県内企業とともにLAB1のデザイン思考ワークショップの内容を発展させるプログラムとしてください。
6		ワークショップの開催場所は、オンラインとリアルの会議を組み合わせてもよろしいでしょうか。	デザイン思考を学ぶワークショップについてはオフラインを想定しております。ワークショップ課題解決プロジェクトについても基本的にオフラインを想定しておりますが、オンラインを併用していただいても問題ありません。
7	仕様書【資料2】5留意事項(7)募集人数や開催場所については大学事務局と相談して決定すること	ワークショップの開催場所として、貴学の会議室や教室などを借用できますか。可能な場合、賃料(目安)を教えてください。	ワークショップ開催に際しては大学施設を利用してください。なお、賃料は発生しません。
8		それぞれ何名の参加を見込んでいますか。また、学生と社会人の比率はどのようにお考えですか。	LAB1のワークショップでは、1回につき学生15名、社会人15名程度の参加を想定しております。学生と社会人の比率は1:1が理想です。LAB2については、2グループを想定、1グループにつき、学生3~5名、社会人3~5名程度を想定しています。より良い提案があれば受け付けます。

9	仕様書【資料2】 5 留意事項（7）募集人数や開催場所については大学事務局と相談して決定すること	募集人数については企画提案書の提出前にご相談させていただくということによろしいでしょうか。	募集人数については上記番号8を参考に、企画書の作成をお願いいたします。
10	仕様書【資料2】3 委託業務の概要（1）、（2）	学生からのレポート等の評価作業は生じますか。	ありません。
11	仕様書【資料2】3 委託業務の概要（1）、（2） 「学生」	ワークショップに参加する学生は、ビジネス上の会話程度の日本語を使用できると想定してよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。 プログラムはすべて日本語での開催となります。
11	仕様書【資料2】4 権利の帰属（1）、（2）	本事業の開始以前に、弊社にて作成済みのワークショップ素材の著作権については、引き続き弊社に帰属する整理とさせていただきます。よろしいでしょうか。	お見込みの通りです。